

北陸管内初！伏木富山港がCNP認証(コンテナターミナル)を取得！

国土交通省は、伏木富山港新湊地区コンテナターミナルのハイブリッド型荷役機械の導入などの脱炭素化の取組を評価し、北陸地方整備局管内において初となるCNP^{※1}認証^{※2}^{※3}^{※4}をしました。

この度、下記のとおり認証書の交付式を富山で開催します。

※1：カーボンニュートラルポート(CNP)は、「2050年カーボンニュートラル」等の政府目標の下、脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化や水素・アンモニア等の受入環境の整備等を図る取組です。

※2：CNP認証制度の詳細は別紙1をご参照ください。

※3：認証結果については国土交通省HPで公表されています。

(国土交通省港湾局HP (https://www.mlit.go.jp/report/press/kowan_news.html)をご参照ください)

※4：認証の詳細は別紙2をご参照ください。

記

1. 日時：令和8年4月20日(月) 10:30～(15分程度)
2. 場所：富山県庁 本館3階特別室(富山市新総曲輪1番7号)
3. 内容：主催者挨拶、認証書交付、被認証者挨拶
4. 主催：国土交通省 北陸地方整備局
5. 取材：取材を希望される方は、別紙3、4を参照いただき、必要事項を記入の上、メール等で、4月17日(金)17:00までにお申し込みをお願いします。
※4月20日(月)10:20～会場において報道機関向けの概要説明を行います。

【同時発表記者クラブ】

富山県政記者クラブ
専門紙

【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 港湾空港部

クルーズ振興・港湾物流企画室長 水内(みずうち)

課長補佐 桜井(さくらい)

TEL 025-370-6706

- 2025年6月、コンテナターミナルにおける脱炭素化の取組を客観的に評価する「CNP認証(コンテナターミナル)」の運用を開始
- ポートセールスでの活用とともに、CNP形成に向けたターミナル間での競争と、カーボンニュートラルの観点で荷主や船社等によるターミナルの選択が可能となることを期待

制度の概要

※申請は無料です

評価する取組

○対象

- ・日本国内のコンテナターミナル

○申請者

- ・港湾管理者が運営するターミナル
→ 港湾管理者
- ・民間事業者が運営するターミナル
→ 借受者又はターミナルオペレーター

○認証者

- ・国土交通省港湾局

○評価方法・基準

- ・「要求事項」の達成状況を5段階で評価
- ・「推奨事項」の達成状況を「+」の数で評価

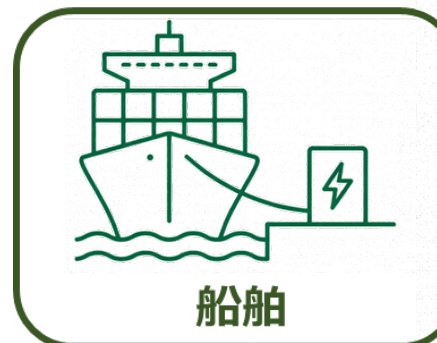
○認証有効期間

- ・3年

貨物の取扱等に関する脱炭素化の取組



船舶や車両の脱炭素化に資する取組



CNP認証において評価する取り組み



CT管理棟、上屋への
太陽光発電設置

LNG・アンモニア等
バンカリング船

インバーター方式の
ガントリークレーンの導入

RTG・トップリフター
構内トラクター等の
脱炭素化

大型商用
EV・FCV等の導入
インセンティブ

- 評価の対象は、①貨物取扱に関する取組、②船舶・車両の脱炭素化、③その他の取組
- レベル1～5の5段階で認証、各レベルで設定している「要求事項」を全てを満たすことが必要
- 「推奨事項」を満たしている場合、その項目数に応じて「+」を付加

CNP認証(コンテナターミナル)評価基準

大分類	主な取組	要求事項(レベル1～5)					推奨事項(+)
		1	2	3	4	5	
貨物取扱に関する取組	脱炭素化に向けた計画を作成	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・構内トラクター電動化など ・リーファー施設、管理棟の省電力化など
	脱炭素化対応荷役機械の導入	-	10%	50%	80%	100%	
	LED照明などの導入	-	10%	50%	80%	100%	
船舶・車両の脱炭素化	環境に配慮した船舶への入港インセンティブ付与	-	-	-	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・船舶への陸上電力の供給 ・次世代船舶燃料の供給 ・大型商用EV・FCV等に対するインセンティブ
	ゲート予約システムの導入	-	-	-	○	○	
その他	上記以外の低・脱炭素化の取組	-	-	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・低・脱炭素化された電力・燃料の利用 ・環境配慮タグボートの導入

CNP認証(コンテナターミナル)認証済ターミナル

●北陸地方整備局管内

- ①伏木富山港新湊地区国際物流ターミナル(令和8年4月)
レベル3 ★★★☆☆

●近畿地方整備局管内

- ①大阪港南港コンテナターミナルC-1/4(令和7年9月)
レベル2+ ★★☆☆☆
- ②大阪港夢洲コンテナターミナルC10, C11, C12(令和7年11月)
レベル2++ ★★☆☆☆
- ③堺泉北港助松コンテナターミナル(令和8年3月)
レベル1+ ★☆☆☆☆

●九州地方整備局管内

- ①博多港アイランドシティコンテナターミナル(令和7年9月)
レベル5+ ★★★★★

●東北地方整備局管内

- ①八戸港多目的国際物流ターミナル
(令和7年11月)
レベル1 ★☆☆☆☆

●関東地方整備局管内

- ①川崎港コンテナターミナル(令和7年9月)
レベル4+ ★★★★★

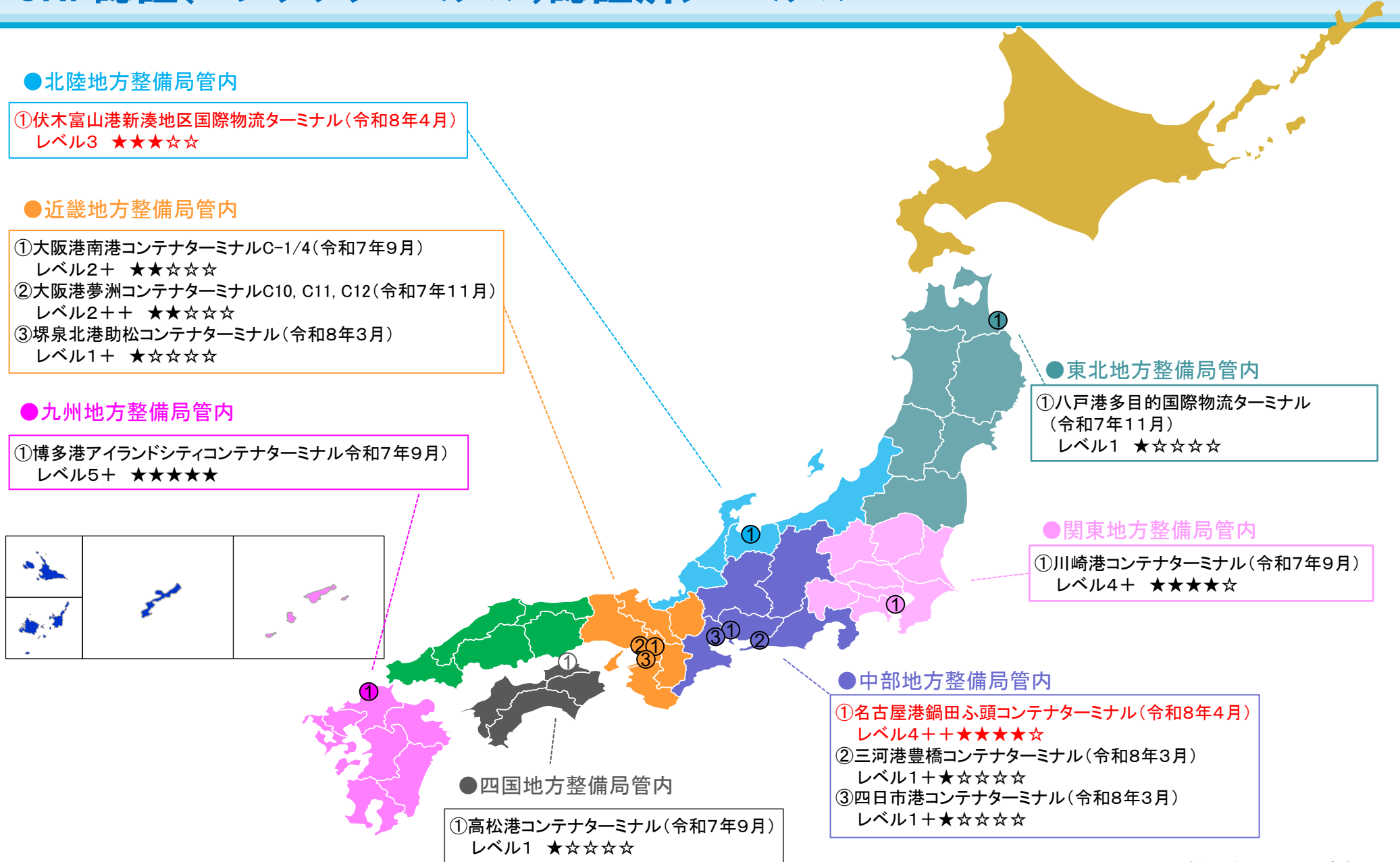
●中部地方整備局管内

- ①名古屋港鍋田ふ頭コンテナターミナル(令和8年4月)
レベル4++ ★★★★★
- ②三河港豊橋コンテナターミナル(令和8年3月)
レベル1+ ★☆☆☆☆
- ③四日市港コンテナターミナル(令和8年3月)
レベル1+ ★☆☆☆☆

●四国地方整備局管内

- ①高松港コンテナターミナル(令和7年9月)
レベル1 ★☆☆☆☆

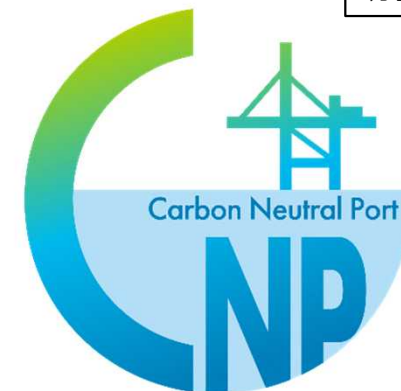
(令和8年4月14日時点)
赤字は今回認証



伏木富山港（新湊地区）国際物流ターミナル

別紙 2

脱炭素化の取組主体	主な取組内容
富山県	伏木富山港港湾脱炭素化推進計画の策定 インバータ制御方式のガントリークレーンの導入 L E D照明の導入
伏木海陸運送株式会社 日本通運株式会社 富山港湾運送株式会社	ハイブリッド型 R T G の導入



CNP Certification

認証レベル
Level 3

(認証日 令和 8 年 4 月 1 4 日)

CO₂排出量原単位
8.63 kgs CO₂ / TEU

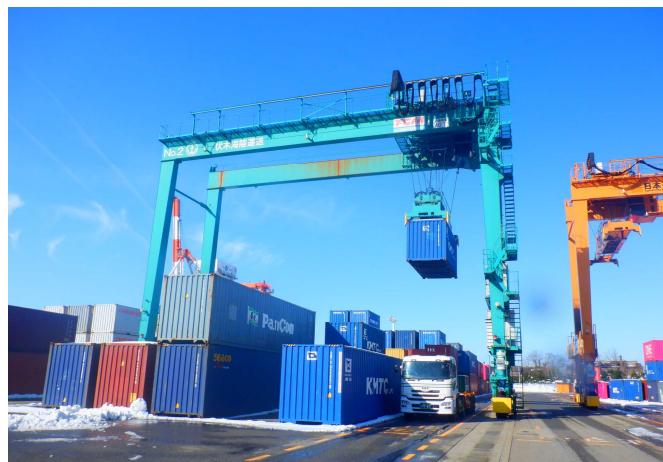
[ターミナル概要]

新湊地区国際物流ターミナルは平成14年（2002年）4月に供用開始し、岸壁延長408m、水深12m、ヤード面積13.1haを有するとともに、ガントリークレーン2基、トランスファークレーン4基などの荷役機械を備えています。

コンテナ船1,000TEU級の2隻同時接岸が可能であり、対岸諸国との外貿定期コンテナ航路、国際フィーダー航路が就航しており、ものづくり県を支える環日本海物流拠点として、さらなる機能強化や利用促進、脱炭素化を図ります。



インバータ制御方式のガントリークレーン



ハイブリッド型 R T G



ヤード内の L E D 照明

取材要領

1. 事前申し込みについて

取材を希望される方は、別紙4の「取材申込書」に必要事項を記入の上、以下メールアドレスあてにお申し込みください。

(1) 申込期日は4月17日(金) 17時00分です。

- ・ 申込メールアドレス : pa.hrr-kouwanbutsuryuu84★gxb.mlit.go.jp



こちらからもアクセスできます

※ 申込期日に間に合わない場合は、取材ができない場合があります。

※ 「★」を「@」(半角)に置き換えてください。

(2) 別紙4の「取材申込書」に以下の事項を記載してください。

- ・ 会社名及び部署名
- ・ 取材者の役職・氏名(取材者全員の役職・氏名を記載願います。)
- ・ 連絡先(電話番号、メールアドレス)

※メール本文に直接記載いただいても構いません。

2. 取材時の留意事項について

(1) 受付について

- ・ 受付場所 : 富山県庁本館3階特別室(富山市新総曲輪1番7号)
- ・ 受付時間 : 10時00分～

(2) 概要説明について

- ・ 10時20分～「CNP 認証(コンテナターミナル)」について概要説明します。

「CNP 認証（コンテナターミナル）」 認証書交付式
取材 申込書

北陸地方整備局 港湾空港部 クルーズ振興・港湾物流企画室 あて



申込みメールアドレス pa.hrr-kouwanbutsuryuu84★gxb.mlit.go.jp
※「★」を「@」(半角)に置き換えてください。

お名前
ご所属(会社名)
ご連絡先(電話番号)
ご連絡先(メールアドレス)